

# UM工程進捗

## リリースノート

ver.1.0.0

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

<b>Ver1.0.0</b>	<b>2</b>
QC工程図の追加	3
リソースのグループ登録機能追加	6
管理オーダー機能	9
生産計画登録、所要量計算機能	13
子品目所要量	15
子品目消費実績	17
入庫予定	19
入庫	20
出庫	21
バージョンアップ手順	<b>22</b>
改訂履歴	<b>24</b>

# 1. Ver1.0.0

## 1.1. 概要

UM工程進捗Ver1.0.0において、下記の変更を実施しました。

- ・QC工程図機能追加
- ・リソースのグループ登録機能追加
  - ・リソースマスタ
  - ・リソースグループマスタ
  - ・リソースグループ構成マスタ
- ・管理オーダー機能
  - ・管理項目マスタ
  - ・管理オーダー(オーダー展開機能による作成/スケジュール作成/即時作成)
- ・生産計画登録、所要量計算機能
- ・子品目所要量
- ・子品目消費実績
- ・入庫予定
- ・出庫
- ・入庫

各変更による設定の追加等は、本資料の詳細よりご確認ください。

## 1.2. 詳細

### 1.2.1. QC工程図機能の追加

#### ・QC工程図の新規作成、編集方法

工程パターンからQC工程図を作成・編集することが可能となり、  
工程の流れと管理の全体像を一覧で確認できるようになりました。

※QC工程図とは製品・サービスの生産・提供に関する一連のプロセスを図表にし、  
このプロセスの流れに沿って各段階で、誰が、いつ、どこで、何を、  
どのように管理するかをまとめた一覧です。

- ①工程パターンマスタをクリック後(画面上にない場合さらに表示をクリック)、  
新規ボタンをクリック



- ②入力画面に必要情報を入力、入力後保存ボタンをクリック

\*は必須項目

A screenshot of the 'New Engineering Pattern Master Data' form. The form is titled '新規工程パターンマスタ'. It contains several fields: 'Engineering Pattern' (required), 'Item' (required), and 'Remarks'. The 'Status' dropdown menu is set to '作成中'. At the bottom, there are three buttons: 'キャンセル', '保存 & 新規', and '保存'. The '保存 & 新規' button is highlighted in blue.

③作成した工程パターンから、工程追加ボタンをクリック

The screenshot shows the 'Engineering Pattern Master' for 'Ship Fireproofing Material' (FM001-00). The 'QC Engineering Table' is displayed with the following data:

操作	工程 No.	工程区分	工程名称	作業場所	リソースグループ	部門	管理項目		管理方法				記録
							管理特性	管理基準	測定方法	測定頻度	測定者	責任者	
▼	FM001-01	○ ↓	切断	第一作業場所	シャーリング	製造部門	寸法確認 (長さ)	1002mm ~ 1010mm	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェック
							寸法確認 (厚さ)	26 以上	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェック
▼	FM001-02	○ ↓	ストライク穴抜き	第二作業場所	プレス	製造部門	外観確認	<input checked="" type="checkbox"/>	測定	頻度	作業者	ライン長	

④工程登録フォームにて工程、リソース、管理項目を登録し、保存をクリック

The screenshot shows the 'Engineering Registration Form' with the following data:

工程No.	FM002-01	工程区分	加工
工程名称 *	カッティング	工程順序 *	1
部門	加工部門	作業場所	第一加工室
リードタイム	2	リソース	カッター
余裕日数	1		

At the bottom of the form, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save), with the '保存' button highlighted by a red box.

複数の工程を登録すると下図のようにQC工程図が作成され、  
QC工程図の中で工程順序の入れ替えや、構成マスタの情報を登録することができます。

工程追加

工程No.	工程区分	工程名称	作業場所	リソース	部門	管理項目			管理方法			記録	異常時の処置
						管理特性	管理基準	測定方法	測定頻度	測定者	責任者		
FM001-01	○ ↓	切断	第一加工室	シャーリング	加工部門	寸法確認(厚さ)	26mm以上	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル
						寸法確認(幅)	600mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル
						寸法確認(長さ)	1002mm~1010mm	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル
FM001-02	○ ↓	ストライク穴抜き	第一加工室	プレス	加工部門	位置確認	20.5mm±	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	
FM001-03	○ ↓	ヒンジ小穴抜き	第一加工室	パンチ	加工部門	位置	20mm±	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル
						ピッチ	10mm以下	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル
FM001-04	○ ↓	端部欠き取り	第一加工室	コーナーシャー	加工部門	寸法確認(厚さ)	25mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル
						寸法確認(幅)	600mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル

また、QC工程図の中では、各工程は工程記号で表示され、  
JIS規格に基づいた工程記号以外にも独自の工程記号を設定できます。  
※登録詳細は「Master Editor: UM工程進捗 ユーザーガイド ver.1.0」を参照してください。

工程No.	工程区分	工程名称	作業場所	リソース	部門	管理項目			管理方法			記録	異常時の処置	引用規格・文書
						管理特性	管理基準	測定方法	測定頻度	測定者	責任者			
FM001-01	○ ↓	切断	第一加工室	シャーリング	加工部門	寸法確認(厚さ)	26mm以上	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
						寸法確認(幅)	600mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
						寸法確認(長さ)	1002mm~1010mm	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
FM001-02	○ ↓	ストライク穴抜き	第一加工室	プレス	加工部門	位置確認	20.5mm±	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	加工品規	
FM001-03	○ ↓	ヒンジ小穴抜き	第一加工室	パンチ	加工部門	位置	20mm±	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
						ピッチ	10mm以下	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
FM001-04	○ ↓	端部欠き取り	第一加工室	コーナーシャー	加工部門	寸法確認(厚さ)	25mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
						寸法確認(幅)	600mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
						寸法確認(長さ)	1000mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長	QCチェックシート	異常時マニュアル	加工品規
FM001-05	○ ↓	貼り合わせ	第一加工室	定盤	加工部門									
FM001-06	◇ ↓	完成検査	第一加工室	作業員	加工部門	寸法確認(厚み)	25mm一致する	金属スケール	全数	作業者	ライン長			
						隙間測定	0.02mm±	すきまゲージ	全数	作業者	ライン長			

### 1.2.2. リソースのグループ登録機能追加

1工程に複数リソースを登録することが可能となりました。

複数リソースを登録するにあたり、事前に下記マスタを登録する必要があります。

(1) リソースマスタ

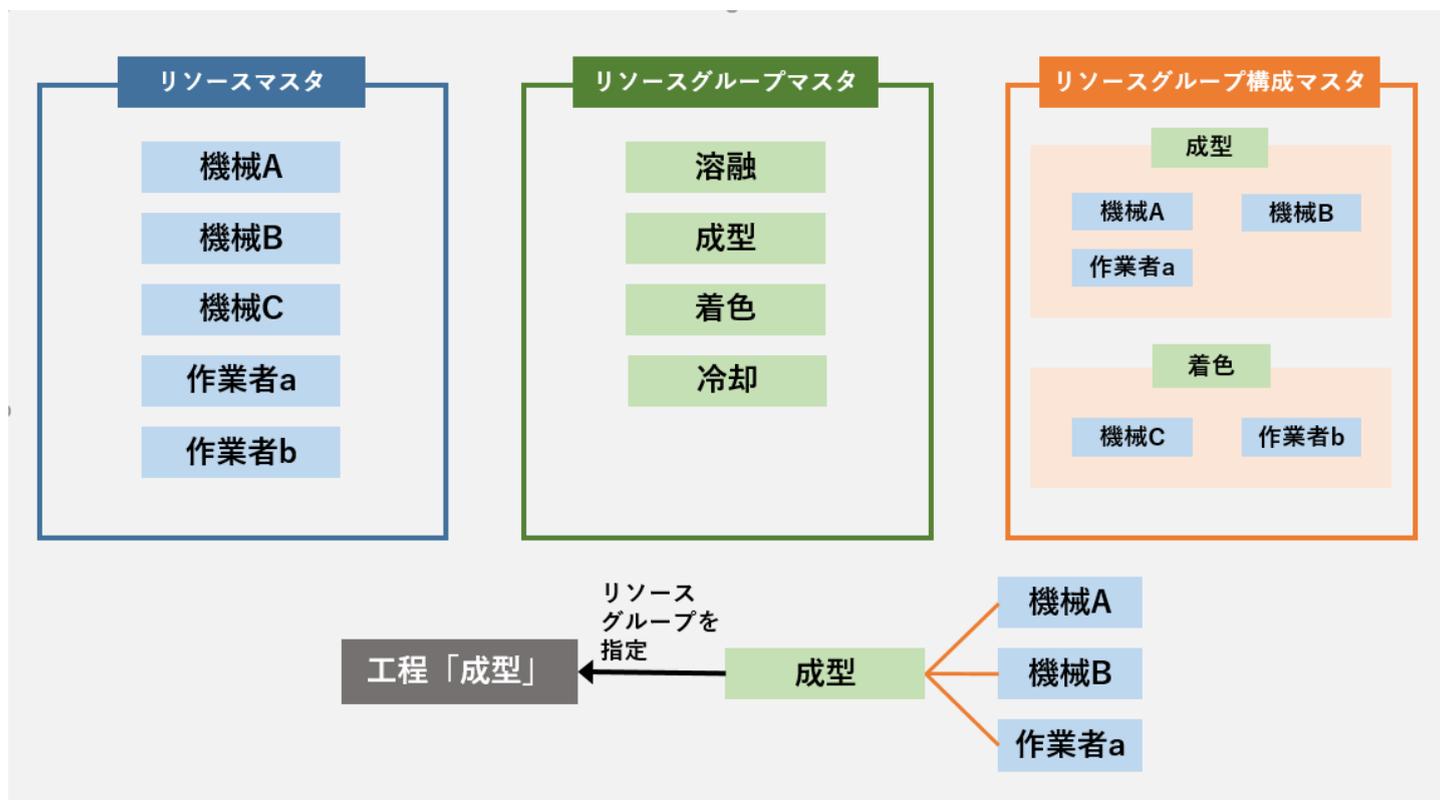
設備や人などのリソースを登録するマスタ

(2) リソースグループマスタ

複数リソースをグルーピングするためのグループ名称を登録するマスタ

(3) リソースグループ構成マスタ

(2) のリソースグループに対し、(1) で登録したリソースを割当するマスタ



(登録例)

(1) リソースマスタ: 機械A、機械B、作業者a

(2) リソースグループマスタ: 成型

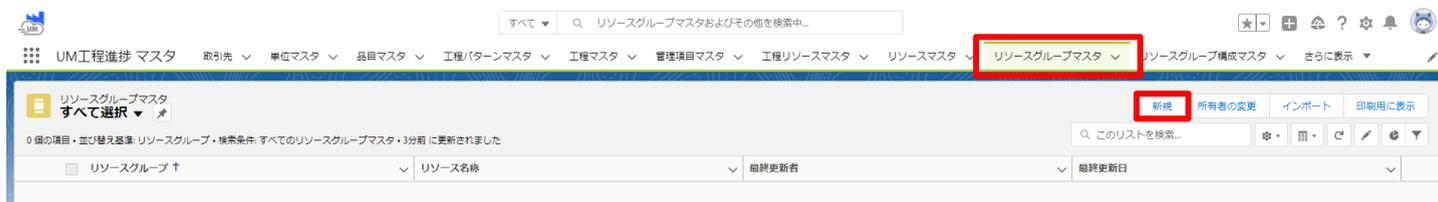
(3) リソースグループ構成マスタ: 機械Aに対して成型のリソースグループを登録。  
機械Bに対して成型のリソースグループを登録。  
作業者aに対して成型のリソースグループを登録。

上記登録を行うことで成型工程に3つのリソースが紐づきます。

具体的な登録方法は下記の通りです。

※リソースマスタの登録詳細は「Master Editor: UM工程進捗 ユーザーガイド ver.1.0」を参照してください。

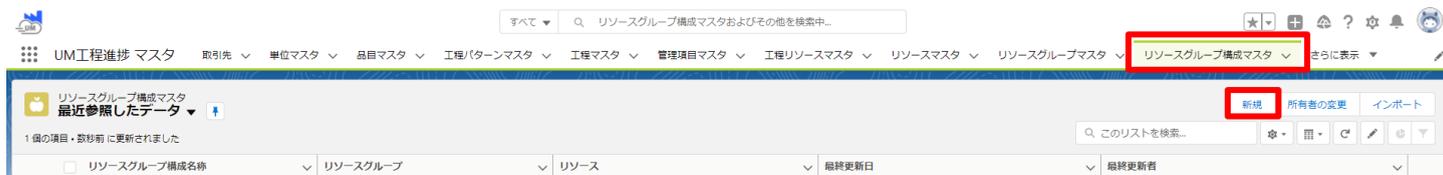
- ①リソースグループマスタをクリック後（画面上にない場合さらに表示をクリック）、新規ボタンをクリック



- ②リソースグループの名前を入力し、「保存」をクリック



- ③リソースグループ構成マスタをクリック後(画面上にない場合さらに表示をクリック)、  
新規ボタンをクリック



- ④ ②で登録したリソースグループに対し、関連付けたいリソースを選択  
工程パターンマスタのQC工程図上においてリソースグループを指定することで  
複数のリソースを紐づけることが可能。



### 1.2.3. 管理オーダー機能

#### ・管理項目マスタ

各工程における品質を維持するための確認項目や設備などのメンテナンスを行うための管理項目を登録します。

※工程に紐づく管理項目の登録は工程パターンマスタのQC工程図内で行って頂くことも可能です。

①管理項目マスタをクリック後(画面上にない場合さらに表示をクリック)、新規ボタンをクリック

The screenshot shows the 'Management Item Master' (管理項目マスタ) menu highlighted in red. Below it, a table lists 11 items. The 'New' (新規) button is also highlighted in red.

管理名	工程	管理特性	管理基準	測定者	責任者	最終更新者	最終更新日
a0L5h000001u7rU	FM001-06	隙間測定		作業者	ライン長	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/15 15:14
a0L5h000001u7rT	FM001-06	寸法確認 (厚さ)		作業者	ライン長	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/15 15:14

②レコードタイプによって管理する項目の種別を決定します。  
どのレコードタイプで管理項目を作成するか選択し、次へボタンをクリック

The screenshot shows the 'New Management Item Master' (新規管理項目マスタ) form. The 'Record Type' (レコードタイプ) section has four radio button options: 'Checkbox' (チェックボックス), 'Text' (テキスト), 'Number' (数値), and 'Selection List' (選択リスト). The 'Number' option is selected. The 'Next' (次へ) button is highlighted in red.

- ③入力画面に必要な情報を入力、入力後保存ボタンをクリック  
\*は必須項目

すべて ▼ 🔍 管理項目マスタおよびその他を検索中...

### 新規管理項目マスタ: 数値

**管理項目**

*管理名 a0L0I000004EJn	工程 FM001-02
在庫場所 サンプル第一倉庫	リソース リソースグループマスタを検索中...
管理特性 位置確認	*数値基準種別 ±
*基準値1 20.5000	レコードタイプ 数値
基準単位 mm	

**管理方法**

測定方法 金属スケール	測定頻度 全数
測定者 作業者	責任者 ライン長
備考	

**その他項目**

記録 QCチェックシート	記録(URL) <a href="https://docs.google.com/spreadsheets/d/1uqlmvz54Vw7T">https://docs.google.com/spreadsheets/d/1uqlmvz54Vw7T</a>
異常時の処置	異常時の処置(URL)

キャンセル 保存 & 新規 **保存**

引田 規格・関連文書

スケジュール設定で設備などのメンテナンスを何時に、どんな頻度で行うのかなどを登録する

スケジュール設定

タイミング: 朝夜

開始日: 2021/09/20

終了日: 2021/09/24

スケジュールサイクル: 日ごと

実施時刻

選択可能	選択済み
13:00	08:00
14:00	18:00
15:00	
16:00	
17:00	
19:00	
20:00	
21:00	
22:00	
23:00	

キャンセル 保存 & 新規 保存

⑤作成されたレコードの右上の即時作成ボタンを押下すると  
設備のメンテナンスをするための管理オーダーが即時作成される

The screenshot shows the application interface for 'UM工程進捗'. At the top, there is a navigation bar with various menu items like '生産計画', '製造オーダー', 'レポート', '作業オーダー', '管理オーダー', and 'リソースオーダー'. Below this is a header for the current record, '管理項目マスタ a0L5h000001uF4x', with buttons for '+ フォローする', '編集', '削除', and '即時作成' (highlighted in red). Below the header is a table with columns: 工程 (加熱), 管理特性 (水\_717.6), 測定頻度 (全数), 測定方法 (計量器), and 記録(URL). The main content area is split into two panels: '関連 詳細' (left) and '活動 Chatter' (right). The '詳細' panel shows a table of management items with fields like '管理名', '在庫場所', and '管理特性'. The '活動 Chatter' panel shows options for '新規ToDo', '活動の記録', and '新規行動', along with a '新規作成...' input field and an '追加' button. At the bottom of the '活動' panel, there are filters for '条件: 常時・すべての活動・すべての種別' and a '今後 & 期限切れ' section.

### 1.2.4. 生産計画登録、所要量計算機能

生産計画にはいつまでに、どの品目を、何個製造するかという情報が含まれます。  
また所要量計算を実施することで、マスタ情報をもとに必要な品目の所要量計算を行います。

#### ①生産計画タブから画面右上の新規ボタンをクリック



#### ②入力画面に必要情報を登録

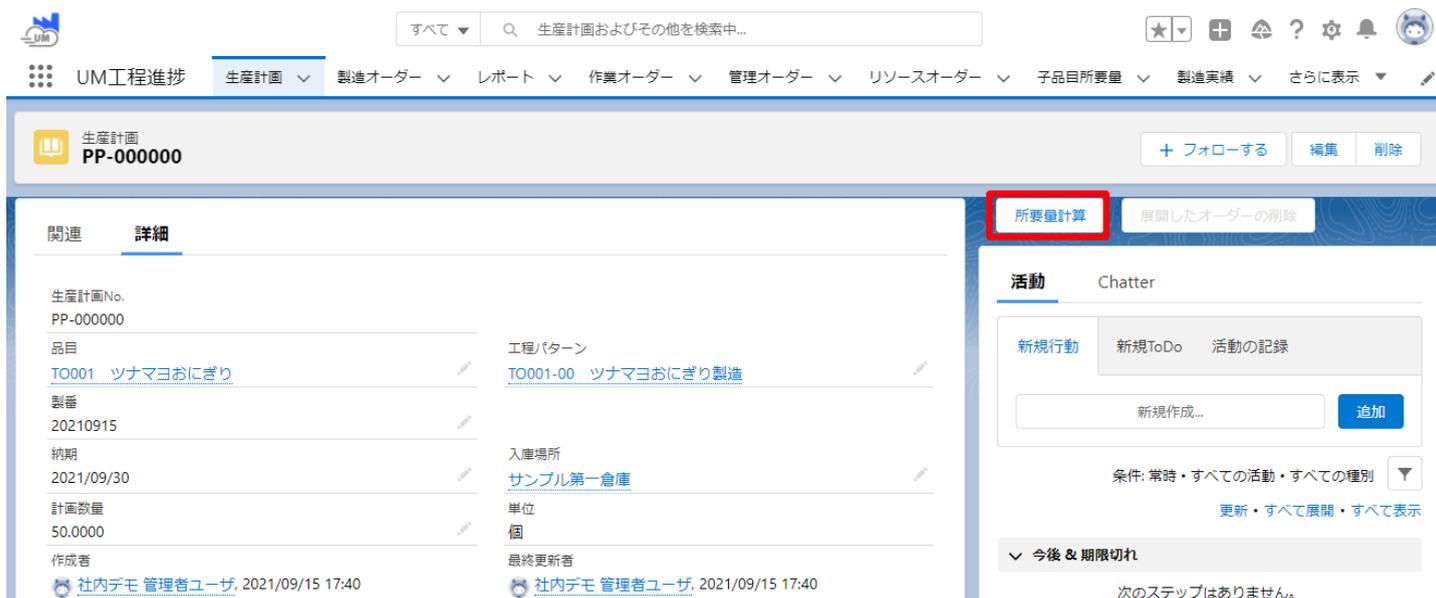
### 新規生産計画

情報

生産計画No.

<p>品目</p> <p>TO001 ツナマヨおにぎり</p>	<p>工程/パターン</p> <p>TO001-00 ツナマヨおにぎり製造</p>
<p>製番</p> <p>20210915</p>	<p>入庫場所</p> <p>サンプル第一倉庫</p>
<p>納期</p> <p>2021/09/30</p>	
<p>計画数量</p> <p>50.0000</p>	

#### ③所要量計算ボタンをクリック



所要量計算をすることで、製造オーダー、作業オーダー、管理オーダー、リソースオーダー、  
子品目所要量が自動作成される

UM工程進捗 生産計画

生産計画 PP-000000

関連 詳細

製造オーダー (3)

製造オーダーNo.	ステータス	品目	ロットNo.
PO-000006	オーダー確定前	TM001 ツナマヨネーズ	
PO-000007	オーダー確定前	RC001 ご飯	
PO-000008	オーダー確定前	TO001 ツナマヨおにぎり	

すべて表示

所要量計算 展開したオーダーの削除

活動 Chatter

新規ToDo 活動の記録

新規作成... 追加

条件: 常時・すべての活動・すべての種別

更新・すべて展開・すべて表示

UM工程進捗 製造オーダー

製造オーダー PO-000008

関連 詳細

作業オーダー (2)

作業オーダーNo.	ステータス	工程	実績数量
WO-000022	オーダー確定前	TO001-01	0.0000
WO-000023	オーダー確定前	TO001-02	0.0000

すべて表示

製造実績 (0)

子品目所要量 (6)

子品目所要量No.	工程	消費予定日	品目
CR-000036	TO001-02: 品質検査	2021/09/30	TO001 ツナマヨおにぎり
CR-000043	TO001-01: 攪り	2021/09/30	RC001 ご飯
CR-000044	TO001-01: 攪り	2021/09/30	RC001 ご飯
CR-000045	TO001-01: 攪り	2021/09/30	005 塩
CR-000046	TO001-01: 攪り	2021/09/30	007 海苔
CR-000047	TO001-01: 攪り	2021/09/30	TM001 ツナマヨネーズ

工程展開 展開したオーダーの削除

活動 Chatter

新規ToDo 活動の記録

新規作成... 追加

条件: 常時・すべての活動・すべての種別

更新・すべて展開・すべて表示

今後 & 期限切れ

次のステップはありません。  
先に進めるには、ToDoを追加するか、ミーティングを設定してください。

過去の活動はありません。「完了」とマークされた過去のミーティングとToDoがここに表示されます。

### 1.2.5. 子品目所要量

製造に必要な品目の所要量を登録する。

①作業オーダータブから、所要量を登録したいレコードをクリック

作業オーダーNo.	ステータス	納期	オーダー数量	実績数量	最終更新者	最終更新日
WO-000030	オーダー確定	2021/09/30	10.0000	60.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/17 13:36
WO-000022	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	10.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/17 13:39
WO-000029	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	0.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/16 8:15
WO-000028	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	0.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/16 8:15
WO-000024	オーダー確定	2021/09/30	50.0000	55.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/15 19:08
WO-000025	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	0.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/15 18:05

②関連タブをクリック

品目	オーダー数量	実績数量	工程	工程名称	工程区分
	10.0000	60.0000	加熱	加熱	加工

製造オーダー	ステータス
PO-000012	オーダー確定
作業オーダーNo. WO-000030	工程 加熱
品目	工程区分 加工
オーダー数量	数量単位

### ③子品目所要量の新規ボタンをクリック

UM工程進捗 生産計画 ▼ 製造オーダー ▼ レポート ▼ 作業オーダー ▼ 管理オーダー ▼ リソースオーダー ▼ 子品目所要量 ▼ 製造実績 ▼ さらに表示 ▼

作業オーダー WO-000030 + フォローする 編集 削除

WCO-0000000042	a0L5h000001uF52	卵黄_408.5	計量器
----------------	-----------------	----------	-----

すべて表示

リソースオーダー (1) 新規

リソースオーダーNo.	工程リソース	リソースグループ	デフォルトリソース
RO-000023	PR-0000000017	加熱	

すべて表示

子品目所要量 (6+) 新規

子品目所要量No.	消費予定日	品目	所要量
CR-000067	2021/09/30	水_001	7,176.0000

### ④入力画面に必要情報を入力

\*は必須項目

UM工程進捗 生産計画 ▼ 製造オーダー ▼ レポート ▼ 作業オーダー ▼ 管理オーダー ▼ リソースオーダー ▼ 子品目所要量 ▼ 製造実績 ▼ 作業実績 ▼ 管理実績 ▼ リソース実績 ▼ さらに表示 ▼

#### 新規子品目所要量

製造オーダー PO-000012	作業オーダー WO-000030
製造番号	子品目所要量No
オーダー品目 ピオジャラート12L	工程 加熱
オーダー数量 10	数量単位
工程順序 999	
消費予定日	品目 品目マスクを検索中...
所要量	単位
備考	

キャンセル 保存

### 1.2.6. 子品目消費実績

所要の実績を登録する。

①作業オーダータブから、所要量の実績を登録したいレコードをクリック

作業オーダーNo.	ステータス	納期	オーダー数量	実績数量	最終更新者	最終更新日
WO-000030	オーダー確定	2021/09/30	10.0000	60.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/17 13:36
WO-000022	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	10.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/17 13:39
WO-000029	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	0.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/16 8:15
WO-000028	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	0.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/16 8:15
WO-000024	オーダー確定	2021/09/30	50.0000	55.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/15 19:08
WO-000025	オーダー確定前	2021/09/30	50.0000	0.0000	社内デモ 管理者ユーザ	2021/09/15 18:05

②関連タブをクリック

品目	オーダー数量	実績数量	工程	工程名称	工程区分
	10.0000	60.0000	加熱	加熱	加工

項目	値
製造オーダー	PO-000012
作業オーダーNo.	WO-000030
品目	
オーダー数量	
ステータス	オーダー確定
工程	加熱
工程区分	加工
数量単位	

### ③子品目所要量の新規ボタンをクリック

The screenshot shows the '作業オーダー' (Work Order) interface. At the top, there is a search bar and navigation tabs. The main content area is divided into sections: '作業実績 (2)' (Work Results) and '子品目消費実績 (0)' (Sub-item Consumption Results). The '作業実績 (2)' section contains a table with the following data:

作業実績No.	良品数	不良品数	数量単位
WR-000001	50.0000	0.0000	
WR-000002	10.0000	0.0000	

In the '子品目消費実績 (0)' section, a red box highlights the '新規' (New) button.

### ④入力画面に必要な情報を入力

\*は必須項目

The screenshot shows the '新規子品目消費実績' (New Sub-item Consumption Results) input form. The form is divided into two columns of input fields:

- Left Column:**
  - 製造オーダー: PO-000012
  - 子品目所要量: [Search]
  - 製造番号: [Search]
  - オーダー品目: ビオジャラート12L ビオジャラート12L
  - オーダー数量: 10
  - 納期: 2021/09/30
  - 消費日: 2021/09/17
  - 品目: [Search]
  - 在庫数量: [Input]
  - 数量: [Input]
  - 備考: [Input]
  - > 担当者情報
- Right Column:**
  - 作業オーダー: WO-000030
  - 子品目消費実績No: [Input]
  - 工程: 加熱
  - 数量単位: [Input]
  - 製造着手日: 2021/09/30
  - 出庫場所: [Search]
  - ロットNo: [Search]
  - 単位: [Input]

At the bottom right, a red box highlights the '保存' (Save) button.

## 1.2.7. 入庫予定

- ①入荷予定タブから画面右上の新規ボタンをクリック  
(画面上にない場合さらに表示をクリック)



- ②入力画面に必要情報を入力

\*は必須項目

### 新規入荷予定

情報

* 入庫予定No. 20210915_salt	発注No. 
拠点 おにぎり工場	部門 おにぎり製造部門
入庫場所 サンプル第一倉庫	手配先名称 
入庫予定日 2021/09/20	品目 005 塩
入庫予定数量 50.0000	入庫予定備考 
仕訳区分 入庫	
完了フラグ <input type="checkbox"/>	

キャンセル 保存 & 新規 保存

## 1.2.8. 入庫

①入庫タブから画面右上の新規ボタンをクリック(画面上にない場合さらに表示をクリック)

The screenshot shows the main navigation bar of the UM system. The '入庫' (Inventory) tab is highlighted with a red box. Other tabs include '生産計画', '製造オーダー', 'レポート', '作業オーダー', '管理オーダー', 'リソースオーダー', and '子品目所要量'. A 'さらに表示' (Show more) dropdown menu is visible to the right of the '入庫' tab.

②入力画面に必要な情報を入力

The screenshot shows the '入庫' (Inventory) entry form. The form is divided into several sections: '発注' (Purchase Order) with a search field for '20210915\_salt'; '入庫予定情報' (Inventory Forecast Information); '入庫情報' (Inventory Information) with fields for '入荷No.', '入荷日' (2021/09/15), '部門' (おにぎり製造部門), '品目' (005 塩), 'ロットNo.' (TO000-20210915), '入庫数量' (10,000.0000), '有効期限' (2021/10/04), '仕訳区分' (入庫); '入庫場所' (サンプル第一倉庫); '購買ロットNo.' (buy-0000013); '入荷単位' (g); '使用期限' (2021/10/06); and '備考' (Remarks). The '担当者情報' (Responsible Information) section includes '実績担当部門' (おにぎり製造部門) and '実績担当者' (製造担当者). At the bottom right, the '保存' (Save) button is highlighted with a red box.

## 1.2.9. 出庫

①出庫タブから画面右上の新規ボタンをクリック(画面上にない場合さらに表示をクリック)

The screenshot shows the top navigation bar of the UM system. The '出庫' (Inventory Release) tab is highlighted with a red box. Other tabs include '生産計画', '製造オーダー', 'レポート', '作業オーダー', '管理オーダー', 'リソースオーダー', and '子品目所要量'. A search bar is visible with the text '出庫およびその他を検索中...'. In the top right corner, there are icons for favorites, a plus sign, a refresh icon, a help icon, a settings icon, a notification bell, and a user profile icon. Below the navigation bar, there is a header section with a red heart icon, the text '出庫 最近参照したデータ', and buttons for '新規' (New), '所有者の変更' (Change Owner), and 'インポート' (Import). The '新規' button is highlighted with a red box. Below the header, there is a search bar with the text 'このリストを検索...' and a table with columns: '出庫No.', '出庫日', '出庫場所', '品目', 'ロットNo.', '出庫数量', and '単位'.

②入力画面に必要な情報を入力

\*は必須項目

The screenshot shows the '新規出庫' (New Inventory Release) form. The form is divided into two main sections: '基本情報' (Basic Information) and '担当者情報' (Responsible Person Information). In the '基本情報' section, there are fields for '出庫No.' (Inventory Release No.), '出庫日' (Inventory Release Date) with a calendar icon, '出庫場所' (Inventory Release Location) with a dropdown menu showing 'サンプル第一倉庫', 'ロットNo.' (Lot No.) with a search icon, '出庫数量' (Inventory Release Quantity) with a numeric input field, '仕訳区分' (Accounting Division) with a dropdown menu showing '出庫', '品目' (Item) with a dropdown menu showing 'TO001 ツナマヨおにぎり', '在庫数量' (Inventory Quantity), '単位' (Unit) with a dropdown menu showing '個', and '備考' (Remarks) with a text area. In the '担当者情報' section, there are fields for '実績担当部門' (Actual Responsible Department) with a dropdown menu showing 'おにぎり製造部門' and '実績担当者' (Actual Responsible Person) with a dropdown menu showing '製造担当者'. At the bottom right of the form, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save). The '保存' button is highlighted with a red box.

## 2. バージョンアップ手順

パッケージURL:

①Schema

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004BzZeAAK>

②Utility

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004BzCVAA0>

③Domain

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004BzZUAA0>

④Service

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004RkfQAAS>

⑤工程進捗

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004BzZyAAK>

1. 上記のパッケージURLにアクセスしパッケージのインストールを行う。  
※①から順番にインストールを行ってください。

2. ログイン画面でアップデートを行う環境のユーザでログインを行う。



The image shows the Salesforce login interface. At the top center is the Salesforce logo, a blue cloud with the word "salesforce" in white. Below the logo is a white login form with a blue border. The form contains the following elements: a "ユーザ名" (Username) label with a dropdown menu showing "12件の保存されたユーザ名" (12 saved usernames); a text input field for the username; a "パスワード" (Password) label; a text input field for the password; a blue "ログイン" (Login) button; a checked checkbox labeled "ログイン情報を保存する" (Save login information); a link "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?); and a link "カスタムドメインを使用" (Use custom domain). Below the form, there is a link "カスタマーユーザではありませんか?" (Not a customer user?) and a button labeled "無料トライアル" (Free trial).

3. 「管理者のみのインストール」を選択し、「アップグレード」をクリック  
※インストール前に必ず今回アップグレードを行うバージョンになっているか、バージョン名を確認。

The screenshot shows the Salesforce AppExchange upgrade page for the application 'snps\_um\_schema' by Synapse Innovation Inc. The page title is 'アップグレード snps\_um\_schema'. A message states: '以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。' (Previous version is installed. Upgrade while keeping existing data). Below this, it shows 'インストール済み: ver 1.0.0 (1.0)' and '新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)'. There are three installation options: '管理者のみのインストール' (Admin-only installation), 'すべてのユーザのインストール' (Install for all users), and '特定のプロファイルのインストール...' (Install for specific profiles). The 'Admin-only installation' option is selected and highlighted with a red box. A warning message states: 'Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。' (Install applications not distributed as part of the Salesforce AppExchange Partner Program). A checkbox is checked, and the 'アップグレード' (Upgrade) button is highlighted with a red box. Below the options is a table with the following data:

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

Other details: その他の詳細 コンポーネントを表示

4. インストール完了後、「完了しました」の画面が表示される。

5. 画面右上のギアボタンより設定を選択。

The screenshot shows the Salesforce user interface. The top navigation bar includes 'UM工程進捗' and various menu items like '生産計画', '製造オーダー', 'レポート', '作業オーダー', '管理オーダー', and 'リソースオーダー'. A search bar is present. In the top right corner, there is a gear icon for settings, which is highlighted with a red box. Below the gear icon, the text '設定' (Settings) and '現在のアプリケーションの設定' (Settings for the current application) is visible. A 'サービスの設定' (Service settings) option is also visible below.

6. クイック検索より「インストール」で検索し、「インストール済みパッケージ」を選択。  
アップデートを行ったバージョンになっているか確認する。

The screenshot shows the Salesforce AppExchange interface. The left sidebar contains navigation options like 'インストール' (Install), 'アプリケーション' (Applications), 'パッケージ' (Packages), 'インストール済みパッケージ' (Installed Packages), '機能設定' (Feature Settings), '分析' (Analytics), and '自動インストールアプリケーション' (Automatic Install Applications). The main content area is titled 'インストール済みパッケージ' (Installed Packages) and contains a table of installed packages. The table has the following columns: アクション (Action), パッケージ名 (Package Name), 公開者 (Publisher), バージョン番号 (Version Number), 名前空間プレフィックス (Namespace Prefix), 状況 (Status), 許可されているライセンス数 (Number of Allowed Licenses), 使用ライセンス (Used Licenses), 有効期限 (Expiration Date), インストール日 (Install Date), 複製 (Replicate), アプリケーション (Application), タブ (Tab), オブジェクト (Object), and AppExchange 準備完了 (AppExchange Ready). The first row, 'アンインストール | ライセンスの管理' (Uninstall | Manage Licenses) for package 'UMProductionManagement', is highlighted with a red box. Other rows include 'アンインストール' (Uninstall) for 'sps\_um\_domain', 'sps\_um\_schema', 'sps\_um\_service', and 'sps\_um.utility'.

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	状況	許可されているライセンス数	使用ライセンス	有効期限	インストール日	複製	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了	
アンインストール   ライセンスの管理	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.0	sps_um	トライアル	10	3	2021/10/15	2021/09/15 10:03	<input type="checkbox"/>		2	0	0	合格
アンインストール	sps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.0	sps_um	無料	N/A	N/A	N/A	2021/09/15 10:02	<input checked="" type="checkbox"/>		0	0	0	不合格
アンインストール	sps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.0	sps_um	無料	N/A	N/A	N/A	2021/09/15 10:01	<input checked="" type="checkbox"/>		0	50	74	不合格
アンインストール	sps_um_service	Synapse Innovation Inc.	0.1	sps_um	無料	N/A	N/A	N/A	2021/09/15 10:02	<input checked="" type="checkbox"/>		0	0	0	不合格
アンインストール	sps_um.utility	Synapse Innovation Inc.	1.0	sps_um	無料	N/A	N/A	N/A	2021/09/15 10:01	<input checked="" type="checkbox"/>		0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ  
アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

### 3. 改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2021/09/14	1.0.0	初版

この取り扱い説明書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。

- この説明書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- UM工程進捗 ver1.0.0時点の内容です。